

2026年度学習支援計画書（シラバス）

科目名			担当講師	
e-ラーニング			古宮 誠子	
授業科目区分	授業形態	学科名	学年	単位数（時間数）
必修	実習	国際情報ビジネス科	2	3単位（90時間）
担当講師の経歴又は実務経験				
大学卒業後、大手ファッション専門店チェーンに就職。人事部で人材採用、人材育成の業務にあたる。その後、グループ販売会社にて人事業務やファッションスクールでの講師などを経験し、現在教員を務める。				
授業概要				
e-ラーニング教材と J L P T の模試を反復練習する				
学習到達目標				
日本語能力試験 N 2 未取得者は N 2 取得を目指す N 2 所得者は N 1 取得を目指す				
テキスト及び教材				
e-ラーニング教材をレベルに合わせて購入				
授業内容				
回	テーマ			内 容
1	N 2、N 1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習の中より 模試 3 セット中①			
2	N 2、N 1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習の中より 模試 3 セット中②			
3	N 2、N 1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習の中より 模試 3 セット中③			
4	N 2、N 1ドリルより問題、答え合わせ JLPT のホームページ内の問題例 3 セット中①			
5	JLPT のホームページ内の問題例 3 セット中②			
6	JLPT のホームページ内の問題例 3 セット中②続き			
7	JLPT のホームページ内の問題例 3 セット中③			
8	JLPT のホームページ内の問題例 3 セット中③続き			
9	問題集より C D で聴解問題			
10	N 2、N 1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習			
11	N 2、N 1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習			
12	N 2、N 1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習			
13	N 2、N 1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習			
14	N 2、N 1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習			
15	N 2、N 1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習			
16	N 2、N 1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習			
17	N 2、N 1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習			
18	N 2、N 1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習			
19	N 2、N 1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習			

2026年度学習支援計画書（シラバス）

科目名		担当講師
e-ラーニング		古宮 誠子
成績評価の方法及び基準		
期末に模擬面接を実施し、習熟度の効果測定する。 なお全体出席の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となります。		
評価		成績評価の到達度
A	優れている	理解、知識、技術にすぐれている
B	普通	一定の理解、知識、技術がある
C	やや劣る	ある程度の理解、知識、技術がある
D	劣る	理解、知識、技術がやや不足している
E	不合格	理解、知識、技術が不足している